

産経新聞 2021年4月5日 「ひこばえ倶楽部」への投稿掲載

(令和2年度入学) 高校2年(六か年コース) A組 角野 孝輔 君

最近、新聞でデジタル教育の記事をよく見かけます。政府はすべての小中学校へのデジタル教科書普及を目指しているようです。

記事を見て、「こんなに世の中は進歩したんだ」という関心と、「本当にこれでいいのかな」という疑問が同時にわきました。

デジタル教育には利点も欠点もあります。

利点は、学びながらいろいろな事柄を調べられること。紙を大量に使わないので環境にも優しいです。

一方で、端末などの画面を長時間集中して見続けることがないように、目や身体の負担への配慮が必要です。

低学年の子は、まだ集中力が続かず、教科書以外の機能やゲームなどで遊んでしまい、依存のきっかけを作ってしまう可能性もあります。

デジタル教育もいいけれど、活字をおろそかにせず、紙に触れて勉強することも大切だと思います。